

随意契約見直し計画

平成 19 年 12 月

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

1. 随意契約の見直し計画

(1) 平成 18 年度において、締結した随意契約について点検・見直しを行い、以下のとおり、随意契約によることが真にやむを得ないものを除き、平成 22 年度までの出来る限り早期に一般競争入札等に移行することとした。

【全体】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(12.4%)	(10.5%)
				45	1,130
一般競争入札等	競争入札	/		(34.5%)	(13.4%)
				125	1,446
	企画競争・公募	(8.0%)	(5.3%)	(43.6%)	(70.0%)
		29	575	158	7,558
随意契約		(92.0%)	(94.7%)	(9.4%)	(6.2%)
		333	10,224	34	665
合 計		(100%)	(100%)	(100%)	(100%)
		362	10,799	362	10,799

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないものであり、庁舎土地建物の賃貸借契約(29件、642百万円)が大きな割合を占めている。

(注2) 金額及び割合は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

【同一所管法人等】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(20.3%) 14	(9.3%) 743
一般競争入札等	競争入札			/	
	企画競争・公募	(0%) 0	(0%) 0		
随意契約		(100%) 69	(100%) 7,966	(1.4%) 1	(0.0%) 2
合 計		(100%) 69	(100%) 7,966	(100%) 69	(100%) 7,966

(注1) 金額及び割合は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

【同一所管法人等以外の者】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(10.6%) 31	(13.7%) 387
一般競争入札等	競争入札			/	
	企画競争・公募	(9.9%) 29	(20.3%) 575		
随意契約		(90.1%) 264	(79.7%) 2,258	(11.3%) 33	(23.4%) 663
合 計		(100%) 293	(100%) 2,834	(100%) 293	(100%) 2,834

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないものであり、庁舎土地建物の賃貸借契約(29件、642百万円)が大きな割合を占めている。

(注2) 金額及び割合は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

2. 随意契約見直し計画の達成へ向けた具体的取り組み及び移行時期
平成19年12月までに、以下の措置を講じ、平成20年1月以降、平成22年度までの出来る限り早期に一般競争入札等に移行。

(1) 総合評価方式の導入拡大

- ① システム関係等、既に導入されているものに加え、調査研究、広報業務等について、総合評価落札方式による一般競争入札の導入を図ることとする。
- ② 総合評価落札方式への円滑な移行に資するため、各種手続き手順等を具体的に示すこととする。

(2) 複数年度契約の拡大

庁舎管理、調査研究、リース契約及びシステム関連等については、複数年度契約を活用する。

(注) 個別の契約の移行時期及び手順については、「随意契約の点検・見直しの状況」に記載